

## 蒲生干潟周辺の塩分濃度 55

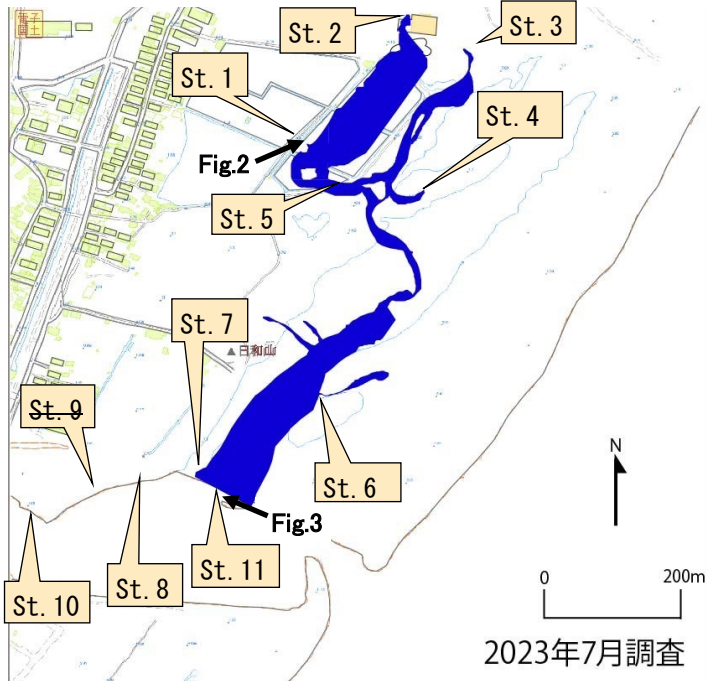


Fig.1 2023/7/20 採水点

Table.1 2023. 7月 塩分濃度(%)

採水点	2023 7/20	2023 6/13	増減	2022 7/20	増減
St. 1	1.3	2.4	-1.1	0.7	0.5
St. 2	2.1	1.7	0.4	0.8	1.3
St. 3	1.5	1.4	0.2	0.6	0.9
St. 4	2.5	2.0	0.5	1.0	1.5
St. 5	1.9	2.5	-0.6	0.9	1.0
St. 6	2.2	2.5	-0.3	1.0	1.2
St. 7	1.8	1.5	0.3	0.9	0.9
St. 8	1.9	1.1	0.8	0.9	1.0
St. 9	-	1.3	-	0.9	-
St. 10	0.4	0.7	-0.3	0.5	-0.1
St. 11	1.8	0.8	1.0	0.9	0.9

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 St.3付近の様子



Fig.3 St.1付近の様子

調査日時：2023年7月20日（木）9:30~11:30（干潮 11:23 潮位 21cm），天気：晴れ

干潮の時間帯での調査。Fig.1に示す採水点St.1~St.11を対象に塩分濃度の測定を行った（St.9は河床が露出していたため測定不能）。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った（過去レポート参照）。それぞれの結果を2023.7月塩分濃度（%）としてTable.1に記載し、前回までの調査(2023. 6月, 2022.7月)結果と比較した。

潟湖内には、全体的に河川に向かう水の流れがあった。特にSt.1の水門では旧養魚所方向から北西潟湖へ、St.11の導流堤では南潟湖から河川への強い水の流れを確認した（Fig.2, Fig.3）。塩分濃度は、水の流れが強いSt.1, St.5では先月よりも低く、水の流れの弱いSt.2, 3, 4では先月よりも高い値を示した。昨年7月と比較すると、潟湖内すべての地点で今年のほうが高い値を示した。昨年7月は宮城県豪雨災害（仙台管区气象台, 2022）直後の調査であったため、その影響であると考えられる。

（沼尾和弥）